

「2016NEW環境展」開催される

4日間で15万8千人来場

碎石関係メーカーも多数出展

「2016NEW環境展」(第二十五回)「2016地球温暖化防止展(第八回)」(主催)日経ビジネス(株)後援環境省・国土交通省・農林水産省・経済産業省・文部科学省(ほか)が五月二十四〜二十七日、東京都江東区の東京ビッグサイトで開催された。四日間で十五万八千人が来場し、碎石業界関係者の姿も見受けられた。

このうち、近畿工業は、このほど発売開始した水平振動篩「FLH型省エネ振動ふるい」の実機を稼働可能状態でブースに設置し、写真上、実際に省エネ運転が起動時から段階的に行われていく模様を交えて、プレゼンテーションを行い来場者の注目を集めた。振動篩には一台の電動機でギヤを介して二本の偏心軸を回転させるタイプと、二台の電動機が二本の偏心軸をそれぞれ回駆させるタイプがあるが、FLH型省エネ振動ふるいは後者であり、二台の電動機の負荷をコントロールユニットで検知し制御することで常に最適な状態で運転を行い、電力のムダを省くことができる。また、動力抵抗と伝達損失を抑えたバイブレータを装備

し、従来機に比べ消費電力の二〇%削減を実現。その省エネ効果により優遇税制や補助金の対象機種となっている。プレゼンテーションでは技術説明のほかに、一号機を導入した高槻砕石(株)茨木工場の武山忠義製造部長による導入経緯や省エネ効果についてのコメントがビデオで紹介された。幸袋テクノは大塊を含む粘性原料の篩い分けに効果を発揮する「アイルラックスライン」の実機を展示した。同機はクリスリバーに角棒ではなくテーパーの付いた丸棒を採用し写真右下。

これにより付着性が高い原料でも目詰まりなく篩い分けを行うことができる。スウェーデンステール(SSAB)は、耐摩耗鋼板「HARDDOX(ハルドックス)」の特長や使用例をパネル展示などで紹介した。ハルドックスはその高い耐摩耗性が評価され、碎石業界での使用例が多く、中でも「ハルドックス500」は高い耐摩耗性と高い硬度に加えて、靱性・曲げ性・溶接性にも優れている。このた

また、ハルドックスは機械加工が一般の耐摩耗鋼板に比べ容易なことから、フルイ網・トロンメル・スパイラル・パケットなどの複雑な形状の摩耗品の構造部材として適用可能であり、今回の環境展ではその機械加工技術で高いノウハウを有する共和工業所(岡山県倉敷市)がハルドックスの加工品「写真中」の展示を行った。

7製品全てで減少

7年度の二次製品出荷

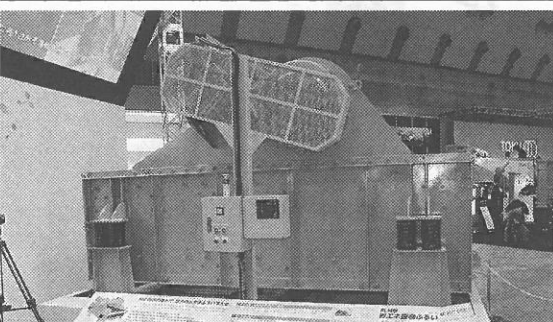
経済産業省がこのほどまとめた「生産動態統計」に、千五百四十トンの遠心力鉄筋

千八百九十七トンのプレストレストコンクリート製品が八・九%減の六十一万六千九百五十四トンの気泡コンクリート製品(ALC製品)が

千四十六立方メートルとなり、十九カ月連続で前年同月実績を下回ったと発表した。「稼働日数が前年に比べ一日少なかったこと、工事の低迷、熊本地震の発生などが影響した(全生連)と

一方、一般社団法人日本アスファルト協会はこのほど、四月のアスファルト合材の製造数量(速報)の低減、熊本地震の発生などが影響した(全生連)と

このほか、アーステクニカは、シュレッダ・二軸剪断機などの環境機器に加え集じん効果の高い散水システムの実機を展示。また、コトフキ技研工業は乾式再生骨材製造機「RESCO(RESCO)」の模型およびパネル展示などを行った。



近畿工業は「FLH型省エネ振動ふるい」の実機を稼働可能状態で展示した



耐摩耗鋼板「ハルドックス」の加工見本が展示された共和工業所のブース



ARMONY with THE PLANET

Think Innovation

求めるなかで、わたしたちは、環境保全事業の促進はもちろん、